

平成 25 年 9 月 9 日

各 位

株式会社 三井住友銀行

『SMB Cダイレクト』のセキュリティ強化について
～新型ワンタイムパスワード生成機「パスワードカード」を導入～




株式会社三井住友銀行（頭取：國部 毅）は、平成 25 年 10 月 21 日（月）より、『SMB Cダイレクト』（*1）に新たに「パスワードカード」（*2）を導入します。「パスワードカード」をご利用のお客さまについては、振込等の重要取引等を実施する際の本人認証方式が、セキュリティの高いワンタイムパスワード（*3）のみとなります。なお、「パスワードカード」への切り替えをされないお客さまについては、現行認証方式も当面ご利用いただけますが、一定期間経過後に廃止する予定です。

1. 狙い

インターネットバンキングの取引画面に偽画面を表示する等により、お客さまの暗証カードの番号を詐取し、不正な取引を行う犯罪が発生しております。本年 1 月より、当行ではこれらの犯罪に対して有効なワンタイムパスワードのパスワード生成機を希望者に無料で提供し、暗証カードと併用してご利用いただくことで、SMB Cダイレクトのセキュリティ強化を図って参りました。

今般、更なる強化策として、カード型ワンタイムパスワード生成機「パスワードカード」を導入します。『SMB Cダイレクト』を新規に契約される全てのお客さま、及び既存のご契約者で切り替えを希望されるお客さまには「パスワードカード」を無料で提供し、「パスワードカード」をご利用のお客さまについては、振込等の重要取引等を実施する際の本人認証をワンタイムパスワードのみとします。今回導入する「パスワードカード」は、従来のパスワード生成機よりも携行性に優れ、将来的な不正取引対策への拡張性（*4）も兼ね備えています。本対策によりお客さまの利便性に配慮しつつ、更なるセキュリティの強化を図ります。

なお、暗証カードの新規発行は停止し、既存ご契約中のお客さまにつきましても「パスワードカード」への切り替えを積極的に推奨し、現行の認証方式は一定期間経過後に廃止する予定です。

| | 現行 | | 変更後 |
|--------|---|---|---|
| 名称 | 暗証カード | パスワード生成機 | パスワードカード |
| 利用対象者 | 契約者全員 | 希望者のみ | 契約者全員 |
| 認証方式 | 乱数表 | ワンタイムパスワード | ワンタイムパスワード |
| 実物イメージ |  |  ※暗証カードと併用が必要 |  |

2. 「パスワードカード」概要

| | |
|---------|--|
| 申込方法 | ・店頭または当行ホームページからお申込 |
| 利用方法 | ・特定のボタンを押すと、パネル上にワンタイムパスワードを表示 ・振込等の重要取引や住所変更等を行う際に、表示されたワンタイムパスワードを画面に入力 |
| オプション機能 | お客さまの任意で、以下の機能も設定可能 ・ログイン時にもワンタイムパスワードを利用 ・「パスワードカード」の紛失に備え、「パスワードカード」を起動させるための暗証番号を設定 |
| 利用料 | 無料（紛失等の再発行時には1,050円（消費税込み）が必要） |

<パスワードカード イメージ>



- (*1) 当行の個人のお客さま向けインターネットバンキング・モバイルバンキング・テレホンバンキングの総称で、平成25年8月末日時点での契約者数は約1,249万人です。
- (*2) 「パスワードカード」は、株式会社 VASCO Data Security Japan（東京都港区、本社米国イリノイ州）の製品。同社はトランザクション署名等の認証サービスを提供する企業であり、その提供するサービスは国際金融機関で1,750社、企業や公的機関で100カ国以上10,000社超が導入しています。
- (*3) ワンタイムパスワードは、60秒ごとに使い捨てパスワードが自動発行され、一度使用したワンタイムパスワードは無効となります。万一、フィッシング等でワンタイムパスワードが盗まれた場合でも、それを再利用されることはありません。
- (*4) 「パスワードカード」は、今後、機能を拡張することにより、中間者攻撃と呼ばれる高度な不正取引も防止可能です。

以 上